

# 道徳通信

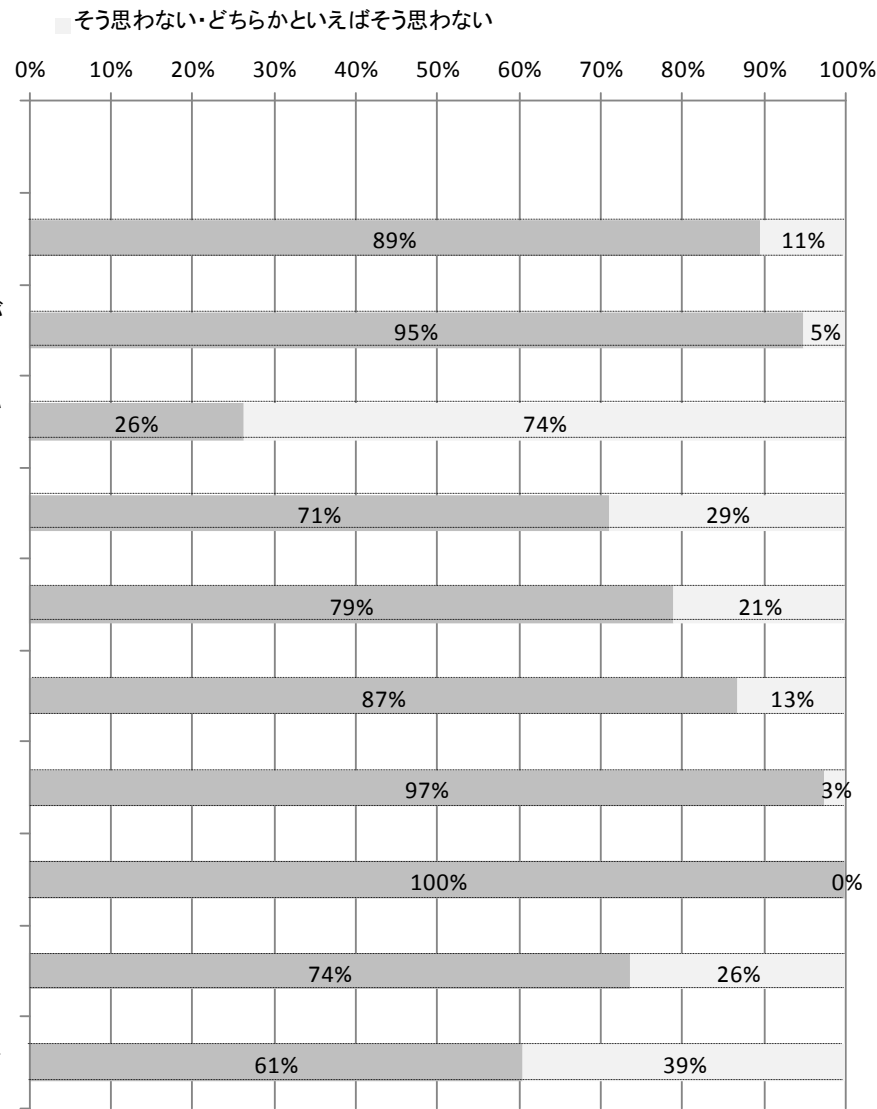
2019/3/11

No.5

東中筋中学校

## 道徳の調査の結果をお知らせします。

東中筋中学校では、「道徳意識調査」と「道徳授業カチエックシート」を年に三回実施しています。今回は、第三回目の調査の結果をお知らせします。今回は、



### 道徳意識調査 (1月実施)

道徳の時間

道徳の勉強は、好きだ。

道徳の授業では、自分に考えを伝えたり、ほかの人の考えを聞いたりしながら、自分のこと(生き方)についてよく考えている。

家の人と道徳の話をしたり、「家庭で取り組む 高知の道徳」を読んだりしている。

家庭との連携

自尊感情

自分には、よいところがあると思う。

夢・志

将来の夢や目標をもっている。

人が困っているときは、進んで助けている。

人間関係

いじめはどんな理由があっても、いけないことだと思う。

規範意識

学校の規則を守っている。

地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。

社会貢献・郷土愛

社会人になっても、自分たちの地域や高知県のためになる仕事をしたいと思う。

★「道徳意識調査」の結果より★

《道徳の時間》道徳の授業に対して肯定的に捉えている生徒が多いです。実際の授業でも、よく考えて前向きに取り組んでいる姿が、どの学年でも見られます。

生徒は、道徳の勉強が好きな理由として、「お互いの意見を深めあいながら学習できるから。」「自分の考えが表でできるから。」「自分が思いつかなかった他の人の意見を聞けるから。」「自分を見つめ直すことができるから。」「答えが決まっていなくていいから。」などを挙げています。来年度から新たに教科となる道徳の時間では、話し合い活動などを通して、物事を多面的・多角的に考えることや、自分との関わりで考えることを目指しています。そのことを、普段の授業を通して感じているようです。

《家庭との連携》前回と比べて評価が下がっています。家庭でも道徳に関する話ができるよう、学校からも話題を提供していきたいと思えます。

《自尊感情》これも前回より少し下がりました。自分を客観的に見たり、厳しく評価したりするようになったとも考えられますが、自分の良さをしっかりと見つめ、それを生かして生活できる生徒の育成を目指します。

《夢・志》学年が上がるにつれて肯定的回答が増えています。進路学習等を通して、将来へ目を向けられるようにしていきます。

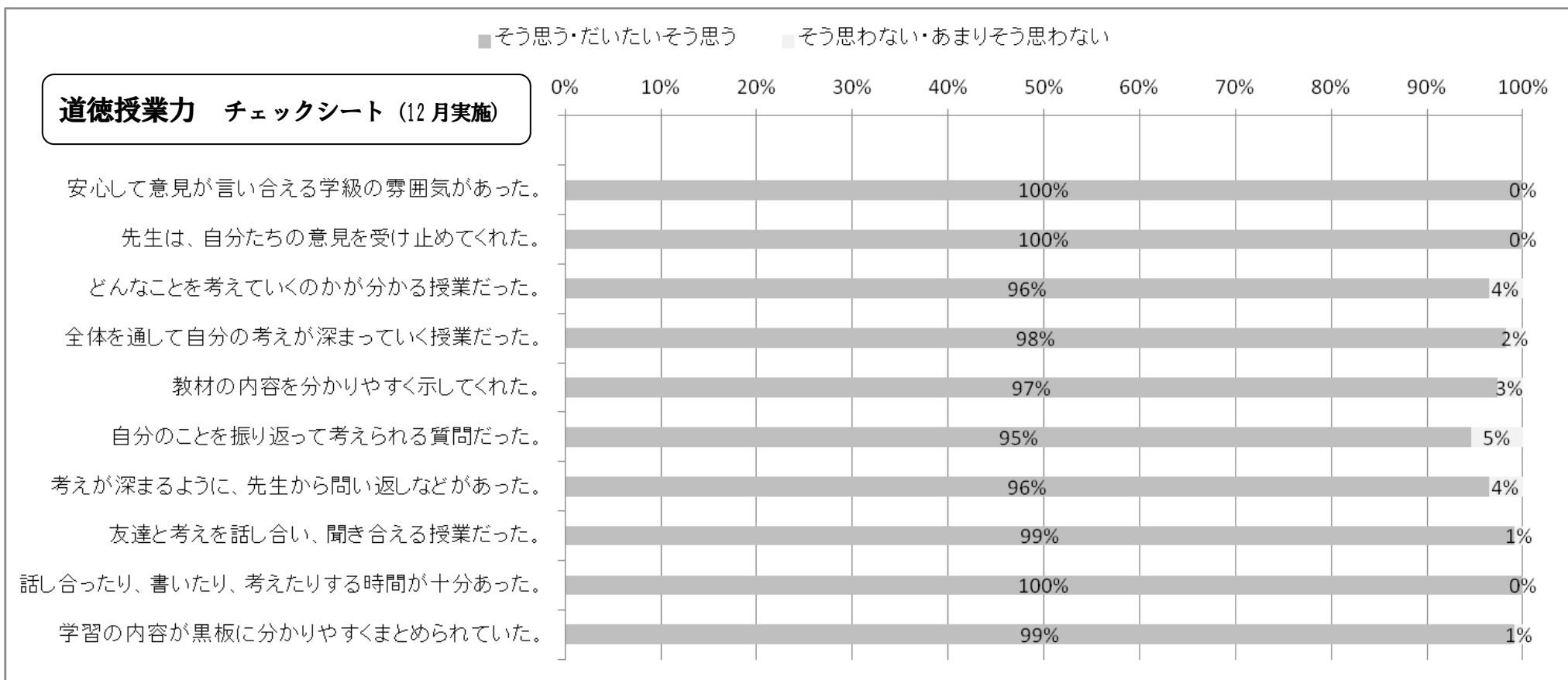
《人間関係》《規範意識》周りの人たちやルールを大事にしようとする意識が表れています。この意識が、東中筋中学校の穏やかな雰囲気を支えています。

《社会貢献・郷土愛》様々な学習や地域に関わる行事、体験を通して視野が広がるのが考えられます。地域や社会の一員としての自分の在り方についても、考える場を作っていきます。



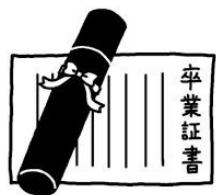
これは、道徳の授業をどのように感じたかを答えてもらうアンケートです。この調査では、どの項目も、肯定的意見が95%を超えていました。「道徳意識調査」と同じく、ここからも、ほとんどの生徒が、授業につ

★「道徳授業力チェックシート」の結果より★



今日は学校でのレクでしたが、三年生と楽しく過ごすことができました。明日は卒業式の準備と練習、そしてあさっては、卒業式です。みんな、厳かな中にも温もりのある卒業式にしていきましょう。

\*\*\*もつすべ卒業式\*\*\*



3学期の授業の様子です



自分の考えに近いところに、ネームプレートを貼ります。(1年生)



グループで、自分のこれからの生き方について、意見を交流しました。(3年生)



映像や大きな写真を見ながら、樹齢七千年の屋久杉に思いをはせました。(2年生)

引き続き、  
いて肯定的に捉えていることが分かります。

- 教材の中身がしっかり分かるようにすること
- 何を考えるのかがわかる発問をすること
- みんなが自分の考えを出し合えるようにすること
- いろいろな角度から考えられるようにすること

などを大事にしなが、みんなが深く考えられる授業を目指していきたいと思えます。